



中部電力

## クリープ※試験装置

# 電力設備で使用される金属材料の余寿命が分かります。



### 背景・目的

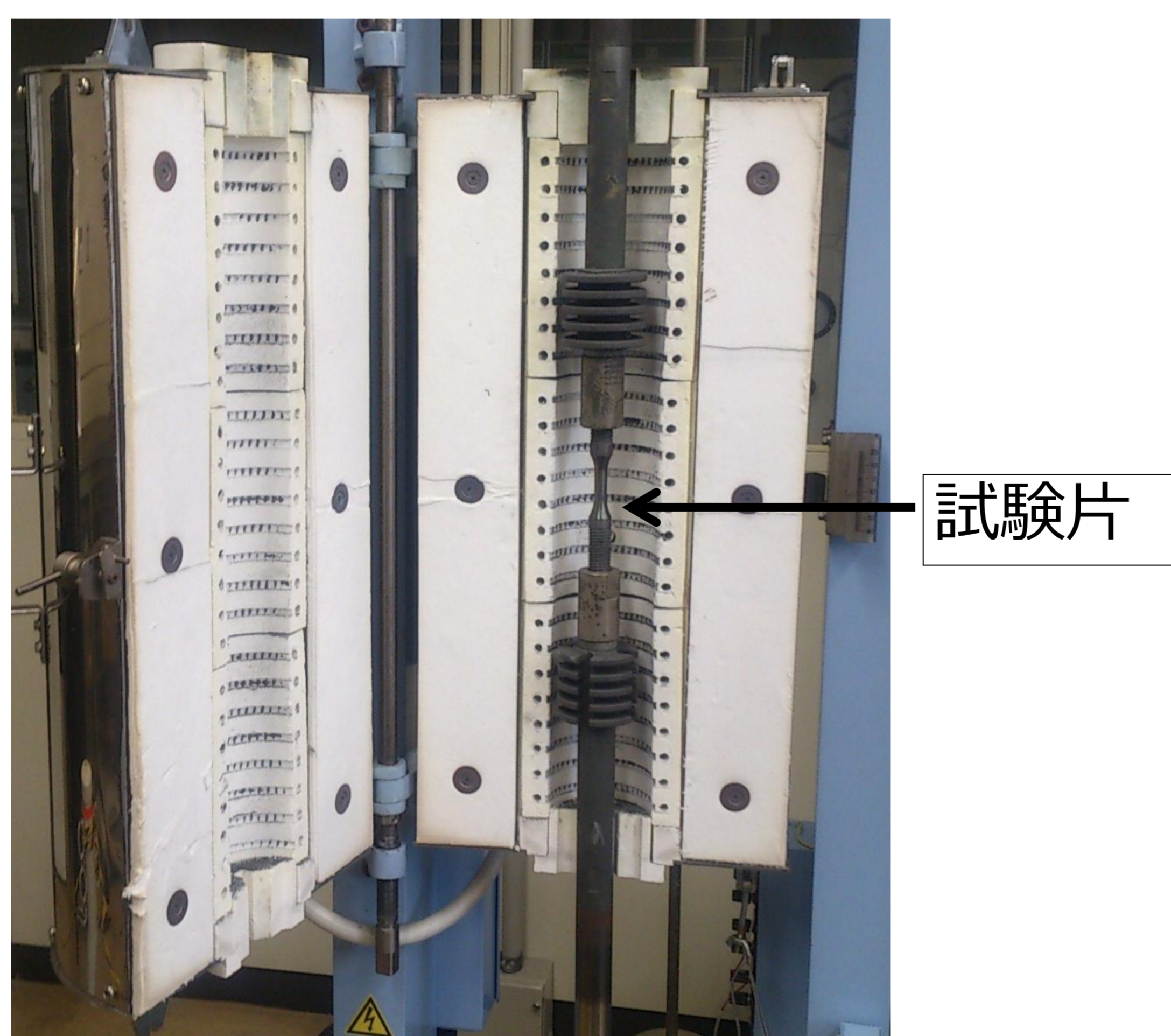
- 電力設備に使用されている材料は、主に金属です。金属は長期使用するにつれて劣化するため、いつまで使用が可能なのか余寿命を診断するためにクリープ試験装置を導入しました。

### 特長

- 金属に一定の荷重を長時間加えて破断させ、破断に要した時間から金属の余寿命を診断。
- 単体の試験片のみならず複数の試験片を一度に試験することが可能。
- 荷重：150～1,500kg、温度：400～800℃までの試験が可能。

### 用途

- 電力設備金属材料の余寿命診断



クリープ試験装置



クリープ試験片

※金属材料は、高温下では十分低い力でも長時間引張り力を加えているとだんだん伸びてきます。この現象を**クリープ**といい、そのまま引張り力を加え続けると金属材料は破断します。